

新宿区民会議＜第4分科会会議録＞

名 称	第8回 第4分科会会議事録	場 所	新宿区役所第一分庁舎7階 研修室
日 時	平成17年10月7日 午後6時40分～午後8時50分	記録者	学生補助員 永井祐介、三好加奈子
		区担当	企画政策課 熊澤
出席者：37名 (区民委員：32名 学識委員：3名 区職員：2名 傍聴：0名)			
<p>■配布資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第8回第4分科会会議進行次第 ・検討にあたっての共通の方向性（8・12作成） ・第7回 第4分科会会議事録 <p>■会議内容</p> <p>[発言者]●：区民委員 ◎：学識委員 ○：区職員</p> <p>1. 開会</p> <p>○：10分遅れとなりましたが、これより第8回第4分科会を始めたいと思います。</p> <p>本日のテーマとして、先週のリーダー会の報告をしていただきます。その後、前回の第7回から今回の第8回の会議の間に、チームの視察がありましたので、そのチームの視察報告をしていただきます。その後グループワークを行い、最後に事務局からの連絡事項ということで進めていきたいと思います。</p> <p>おおむね2時間をめどに進めていきたいと思いますので、ご協力のほどよろしく願いいたします。では、はじめにリーダー会の報告を俣野さんからお願いいたします。</p> <p>2. リーダー会報告事項</p> <p>●：リーダー会のご報告をいたします。9月30日午後6：30から8：30まで、交流の場でミーティングを行いました。最初に各グループから活動状況について報告がありました。この中で、見学会を主催したグループが2チームありました。環境と美化チームからは佃島の訪問について報告がありました。その他、温暖化チームと資源循環チームからは、この後にお話ししていただきます。次に、今回の分科会の進め方の話になりました。後ほど吉田先生からご説明いただきます。3つ目ですが、これは事務局からの連絡事項と提案がありました。これについて熊澤さんからお願いいたします。</p> <p>○：資料の送付につきまして、リーダー会にて相談いたしました。内容は、今まで連絡の有無にかかわらず、欠席された区民委員の方すべてに資料をお送りしていましたが、今後、ご連絡をいただいた方のみを送付することにしたいとご相談いたしました。リーダー会でもそれでよいのではないかとこの合意が得られましたので、そのようにさせていただきたい</p>			

と思います。連絡を忘れてしまった方に関しましては、こちらで対応できる範囲で資料をお渡ししたいと考えています。

また、日程についてですが、今までは事務局で日程を決めて皆様にお伝えしております、なかなか皆様でお決めいただくというようにならない現状です。再三申し上げております、皆様に決定していただきたいところですが、全員の合意を得ることは難しいということですので、今までのとおり、事務局で調整させていただき、皆さまにお伝えするという方法でよろしいですか。リーダーの皆様もそうして欲しいということでしたのでご了承ください。

以上が事務局からの提案と相談事項です。

◎：今、各グループにお配りしました、「活動のまとめシート」についてご説明いたします。前回のリーダー会での意見の多くは、やはり、分科会では集まった時間を有効に使うグループワークをやりたいということと、情報の共有化をしたいということでした。情報の共有化については、後ほど見学された2チームから報告していただくと思います。

残された時間については、できる限り議論をしていこうということになりました。しかしながら既にそれぞれのチームで議論の方法が決まっており、有効に時間を使いたい、一方で、各チームがばらばらになるということは好ましくないという意見もありました。やはりどこかでまとめられるようにしておいたほうがよいということで、この「活動まとめシート」というものを作りました。あくまでもこれは活動のまとめであって、みなさんの活動を縛るものではありません。本日行ったことをある程度まとめていただけたらと思います。各チーム共通のフォーマットだけは作っておこうという意味でつくらせていただきました。各項目については、リーダーの方と相談して作成しました。後々、各チームの成果、分科会をどうするのかというときにも役立つと思います。本日の到達点につきましては、進行状況に応じて枠を塗りつぶしていただければよいと思います。本日の検討テーマ等、リーダーの方が簡単に要点をまとめてチームの皆さんで共有していただき、最後に各チーム簡単に発表していただきたいと思います。

3. 各グループからの情報提供

(1) 温暖化チーム

○：次に、情報の共有化を図るということで、まず、温暖化チームの視察報告をお願いします。

●：それでは報告します。温暖化チームは、9月30日に、吉野先生、区職員の方お二人と共に東京ガスの地域冷暖房センターを視察してきました。地域冷暖房センターの方にパワーポイントを使って説明していただいた後、センター内を見学し、質疑応答を行いました。合計90分くらいでした。地域冷暖房センターは、1971年に稼動しました。1970年に万博にできたものが最初で、ここは二番目の冷暖房センターだということです。冷暖房センターでは蒸気や冷水を作り、周りのビルに送っています。周囲には様々なビルがあるので、一年中、冷水と蒸気を供給しているそうです。例えば、ホテルは給湯のために真

夏でも200℃の蒸気を使いますし、KDDIでは冬でも4℃の冷水を使用するそうです。10何箇所の高層ビルがまとめて行うことで、省エネで、空気も汚さずにすんでいるそうです。また、質疑応答で、クールビズの影響についてお聞きしましたところ、今年は昨年より冷水を送る量が少なかった、とのことでした。クールビズの効果があったようです。エネルギー供給を一箇所のプラントで行うことで、無駄を少なくしており、CO2排出量、大気汚染も、かなり削減されたそうです。また、各ビルに熱源がなくて済むため、より安全でありスペース的にも各ビルにおく必要がなく経済性もある、とのことでした。

- ：初めて聞いて、びっくりしました。一つ質問なのですが、冷水や蒸気というのは地下を通るのですか。
- ：はい。
- ：オフィスが多いので土日は使用量が少ない、といったことがあるかと思うのですが、土日と平日とでは稼働率が違うのでしょうか。
- ：そのことについてのデータはありませんでした。しかし、ここは色々な施設があるので、事務所等ばかりのところと違って、新宿区はホテルなどが多いため、かえって土日での需要量・供給量が増えると思います。
- ：そのような設備があることを、私も初めて知りました。重油などを燃やしているのかと思うのですが。
- ：天然ガスを供給しています。
- ：どこから天然ガスを手に入れているのでしょうか。
- ：輸入しているものです。
- ：天然ガスの方がCO2排出量が少ないということもあるが、将来的にも普及させたいと考えて発表されているのですか。熱効率の問題などはどう捉えておられますか。例えば、熱効率がいいから都市構造をこうしよう、ということを示していただきたいです。将来の問題として、ぜひデータを出していただきたいです。
- ：データは調べればかなりでると思います。この施設は二番目にできたものですが、その後、同様なものが新宿郵便局付近など、かなり色々なブロックごとにできています。

○：ありがとうございました。次に資源循環チームの視察の報告です。よろしくをお願いします。

(2) 資源循環

- ：資源循環班は、10月3日に、歌舞伎町の朝のごみ収集の様子や、大久保中継所、渋谷清掃工場を見学に行きました。メンバーは、班の6人全員と、区職員の清水さん、中村さん、東清掃センターの佐藤さんで、朝6：00集合、6：30から民間の回収業者の回収の様子を見学しました。可燃物は区に回収してもらおうと1kg当たり28.50円だが、民間はそれ以下で引き取るそうです。しかし、仕分けしていないともっと高くつくそうです。仕分けされてないものはその場で分けたり、別の場所で分けるそうです。そして清掃工場に持ち込むときは1kg当たり12.50円だそうです。見たところ、袋に入っているが、

分別がされていないものが多く見られました。8:00から区の清掃車の回収の様子を見学しました。事業系シールは6割くらいしか張られておらず、70Lの袋に20Lのシールが張られていたり、かなりいい加減でした。不燃は二割くらい可燃に入っていました。また、カラスがかなり集まっていました。

次に、大久保中継所を見学しました。ここは区内唯一の清掃施設です。小型収集車約9台分の不燃ごみを1台の大型コンテナ車に圧縮して積み替え、江東区の不燃ごみ処理センターに輸送しているそうです。これにより大気汚染を減らすことができます。ダイオキシンについては区内3ヶ所を年4回計測、中継所とその周辺の周期なども測定しているそうです。また、区民からなる「中継所を考える会」で意見を聞いているそうです。

次に、渋谷の清掃工場を視察しました。ここは平成13年にオープンした施設で、いたるところピカピカでした。流動層炉を用いて、600-700℃でゴミを焼却しているそうです。今も市民団体との間で係争中とのことで突っ込んだ話には返答をいただけませんでした。都会の真ん中に150メートル近い煙突があって大丈夫だろうか、と感じました。

○：ありがとうございました。ご質問ありましたらどうぞ。

●：大久保中継所ではゴミを燃やしているのですか。

●：いいえ、不燃ごみを圧縮するだけです。可燃ごみは運ばれていません。

●：2日に朝早く歌舞伎町を歩いたのですが、ゴミの近くで寝ている若者がいたり、嘔吐物があったりと汚い。でも一歩外にできれば綺麗なのですが。対策を取らないといけないと思います。その辺はいかがでしょうか。

○：ふれあい指導員という方がいらっしゃって、排出状況の悪いところ、分別状況が悪いところは注意して回ってらっしゃるのですが、朝はお店に人がいなかったり、閉まっていたりとなかなかつかまらない。また明け方まで遊びまわっている若者が、食べたり飲んだりした後のゴミをそのままそこら辺に置いておくわけです。お店で出たごみ以外のごみも散らばっている。そこにカラスが集まっているというような状態です。

◎：お願いなのですが、視察に行かれる際には、資料を一部、閲覧用に持ってきていただけますか。そうすれば、交流の場でそれを皆さんに見ていただくことができますので。

○：それでは次にグループワークに移りたいと思います。吉田先生、お願いします。

4. グループワーク

◎：先ほどご説明しましたように、早速グループワークに入っていただきたいと思います。各チームとも、今取り組んでいる課題を進めてください。

(約70分間グループワーク)

＜グループワーク発表＞

緑化チーム

1、本日の検討テーマ

公園の管理の実情を検討

2、検討内容と結果

- ・各地の中から適当な公園を選び、委員の目で意見を集約する。
- ・全体として、二つの公園を対象的にみる。対象的な2つの公園で行なう。
- ・案を2公園として、西戸山公園を選定。
- ・個人として、地元の公園をみる。
- ・歴史的な資料を参考にする。

3、次回までの目標と課題

10月18日（火）

場所：西戸山公園

時間：午後1時

集合場所：高田馬場

見学した後、地元の集会所にてミーティング。

緑・環境・リサイクルチーム

1、本日の検討テーマ

具体的な対策（提言内容）の検討

少しのレベルアップで歩きたくなる町をつくる。

2、検討内容と結果

①楽しみながら実行できる方策を

- ・協力者に対するポイント制（ゴミ袋などの景品）、還元デポジット
- ・より多くの人に関心をもってもらい、底辺の底上げ
- ・環境インストラクター、エコリーダーなど参加
（例）ビオトープ等への参加→植物をもらえるなど

②フィールド調査

ビオトープ見学会 10月23日（日）

3、次回までの目標と課題

なし

資源循環チーム

1、本日の検討テーマ

①検討計画

②排出段階での問題点の洗い出し

2、検討内容と結果

- ・計画 12月までに結果をまとめたい
収集段階・排出段階において
 - 11月 ゴミ処理・資源化について
 - 12月 商品・購入
- ・排出段階の問題点
- ・分別の種類
ペット・廃プラスチックはどうするか
ふとん・綿の処理について
- ・分別の仕方
区の職員の方などいろいろの人に協力をしてもらっての集積所での「ふれあい指導」の強化
- ・収集の方法 民間の活用・集団回収

3、次回までの目標と課題

- ・ごみ減量のアイデアを考えてくる
- ・廃プラスチックの分別収集見学（中野区・杉並区において）

環境と美化チーム

1、本日の検討テーマ

まちのごみ（路上喫煙）などの解決策を考える

2、検討内容と結果

- ・清掃に関しては、行政が主として行い、もっとお金をかけるべき
- ・自宅・会社・商店などの前は当事者→地域→行政の順で行なう
（個人の近くの道路に関しては、個人が行なうのが基本）
- ・繁華街と住宅地との地域わけ
（それぞれの場所の特製について考えるべき）

3、次回までの目標と課題

- ・ごみ、歩道はみだし商品・放置看板、放置自転車、自販機などについて
広げて考えてみたい
- ・10月10日 グループワークを行なう

温暖化チーム

1、本日の検討テーマ

現状把握

2、検討内容と結果

- ・エネルギー消費量の整理と既存対策の整理は、資料収集及び内容の確認ができた
- ・温暖化防止対策の実践事例に関する情報の交換を行なった

- ・新宿区の特徴（中小サービス業が多い、昼間人口が多い）について意見交換した

3、次回までの目標と課題

新宿区での対策導入の実態整理（太陽光発電等の新エネルギー導入、コジェネ等の省エネ対策）

エコエコチーム

1、本日の検討テーマ

商店街等の既存の取り組み例について

ビジネスモデルを検討する際のターゲットについて

2、検討内容と結果

区内の商店街を調査する（できてない商店街の調査も必要）

（早稲田商店街の安井さん、地域通貨アトム通貨についてなど）

- ・商店街でとして取り組めるもの
- ・全区的に影響を持っているような業態（コンビニ）で取り組めるもの

この二つをターゲットに考えてゆく

※地域としてのネットワークを持っているか、経済的になりたっているのか

現状でうまくいっているところ、いっていないところを探ることが大切

- ・ポイント制→若者をひきこむ、かつこよさも大切
- ・エコマネー→事業者が損をしない仕組みが必要
- ・環境宝くじ
- ・共同輸送
- ・歩行者天国・オープンカフェ
- ・資金源として広告の上手な利用
- ・緑（緑色）もテーマとした装飾など、特色あるアピールも必要
- ・環境受益者責任制度

3、次回までの目標と課題

既存の取り組みの具体的情報の入手

商店街の数・実態

コンビニの数・実態

コンビニと市民が協同でできる取り組みのアイデアを一人一人が考えてくる

5. 事務局からの連絡事項

○：次回以降の会議日程についてですが、次回、第9回は10月23日（日）13：30～15：30で、場所は新宿区役所第一分庁舎7階研修室で行いますので、お忘れのないように皆さんにご出席していただきたいと思います。

また、重ねてのご案内ですが、第4回のまちづくり学講座が10月19日に開催され

新宿区民会議＜第4分科会会議録＞

ます。ぜひご参加ください。

その次に次回のリーダー会ですが、10月14日（金）午後6：00から交流の場で行ないますので、よろしくお願いいたします。以上が事務局からの連絡となりますが、各グループからの連絡事項等あれば、この場でどうぞ。

- ：グループからの連絡ではありませんが、新宿区立環境学習情報センターで、11月からエコリーダー養成講座の入門編があります。少しでも関心のある方はどうぞ受けて下さいというご紹介です。連続10回でして、原則として10回全て受講していただきたく、本日、募集要項をお持ちいたしました。よろしくお願いいたします。
- ：募集要綱につきましては、こちらに置いておきますので、お持ちいただければと思います。
- ：10月15日に、佃島にいきますので、行かれる方は大江戸線の月島駅の改札に集合してください。
- ：他に連絡事項等ないようでしたら、本日はこれで閉会とさせていただきます。